

# 修学に対する支援及び学生相談の体制 (学生の心身の健康への支援)

共愛学園前橋国際大学短期大学部  
2021年5月1日現在

## 1 修学に対する支援

### (1) 入学前の支援

- ① 学前課題への学習効果をより高めるために、令和3年12月までの合格者に対し、出身高等学校と連携を図り、入学前課題学習計画書を課している。
- ② こども学専攻では保育に関わる課題、ピアノ練習課題、栄養専攻では栄養に関わる課題や栄養士に関する調べ学習を全員に課し、希望者には個別に指導を行う。
- ③ 3月下旬に、こども学、栄養、両専攻の入学予定者を全員招集して指導機会を設ける。
  - ア. こども学専攻はピアノの個人指導を行う。
  - イ. 栄養専攻は化学の課題と栄養士に関する調べ学習の援助的指導を行う。
  - ウ. 専攻ごとの指導、両専攻の入学予定者と在学生との合同懇談会を行う。
- ④ 入学予定者からの課題等に関する質問や相談については、両専攻の教員が対応して疑問や問題点の整理・解決を支援する。

### (2) 入学直後の支援

- ① 入学式終了後に新入生ガイダンスを実施する。
  - ア. 教務課から学生としての心構えと目的意識(資格・免許取得)について説明する。
  - イ. 担当教員から専攻カリキュラムと履修登録について説明する。
  - ウ. 学生課から学生支援及び学生相談について説明する。
- ② 入学第3日目から授業を開始し、初回の授業でシラバスをもとに科目の達成課題、学修の取り組み方、学修の評価について担当教員が指導する。
- ③ アセスメント・テストの実施(短大で身に付けさせたい資質・能力を現在どれくらいもっているか確認する)
- ④ 学生課からワークスタディ(校内アルバイト)の募集及び登録について説明会を行う。

## 2 学生相談の体制(学生の心身の健康への支援)

### (1) 相談体制

保健センター(校医及び主事)、学生相談室(カウンセラー)、オフィスアワー(全教員)を窓口とする。クラスアドバイザーを含む各専攻、学生課と連携して学生の相談に対応する。

### (2) 学生の心身の健康のための支援の充実

- ① 学生の健康、学業、進路、学費・経済、アルバイト、人間関係、心の問題等の相談について、学生が相談しやすい窓口を用意している。
- ② 日常的には学生課やクラスアドバイザーが学生の相談に応じ、問題によって

専門部署への相談をアドバイスし、必要に応じて仲介の労をとる。

- ③ 学生の学業、進路、人間関係等の問題については、各専攻、学生課、キャリアサポートセンターが積極的に学生にかかわる。
- ④ 学生の健康、学費・経済、心の問題等のプライバシーに留意すべき問題については、保健センター、クラスアドバイザー、カウンセラー、学生課長等の限定したメンバーで協議して対策を講じる。
- ⑤ 各専攻会議や学生課が軸となって学生相談の情報の共有と円滑化を図る。
- ⑥ 校医を兼務する専任教員が、学生の健康診断や健康相談と応急的な治療を行う。
- ⑦ 学寮(女子寮)には寮母が常駐して、寮生の生活支援と生活環境の整備にあたる。